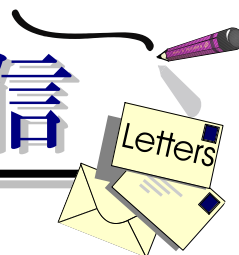


Vol.142



KANRIMAN通信

- EDITED BY SEBATA -



気が付けばもう9月末、月日が過ぎるのはあっという間です。今年も残り3ヶ月となつてしまいました。最近では日没時間が早まり、会社帰りのBTS移動中にいつの間にか外は真っ暗、季節が徐々に変わってゆくを感じています。ここ南国でも夕暮れ時に秋の雰囲気を感じる日もあり、ふと、日本だったらこんな時にはカラスが鳴いているのになあ? と思い、子供の頃に良く歌ったカラスの「七つの子」を口ずさんでしまいます。そんな自分を笑ってしまいますが、幼少時代に過ごした日々の出来事や光景は年月を経ても色々なことを通じて記憶として残っていることを実感している今日この頃です。

先月、久しぶりに日本の映画をバンコクで観ました。カンヌ国際映画祭で受賞した「万引き家族」です。内容も良く知らずに行きましたが、今の日本を様々な角度から捉えた映像は私が知らない日本でもあり、目を背けてはいけないこともありでしたが、人の色々な形の優しさや愛情を思うことが出来る映画でした。でも、観終わった後にも映画の中の子供たちの今後はどうなるのか? と心配が残る結末でした。そして、9月半ば、その映画の主演者の一人であった樹木希林さんの訃報を聞き、残してくださった作品に感謝し、ご冥福をお祈りしております。

最近、「Thailand's got Talent」と言うタイのテレビ番組のyoutube版がラインに送られて来ました。タイの農村に住む子供たちのアクロ体操でした。でも、思ったことはそれだけではありませんでした。感動しました。映画の中の子供たち、タイの農村の子供たち、人それぞれ思うことは違うかも知れませんが、二つともご覧になってみてください。Youtube にて「Thailand's got Talent gymnastics 2018」と検索していただくと、竹の梯子を持った子供たちの画面が出てきます。それがその番組です。

ユダヤ人と偶然出会って(2)

スクムビットの理髪店で偶然出会ったユダヤ人にブダペストのユダヤ教徒の会堂シナゴークは素晴らしいから行ってみると良いと薦められ、たまたまハンガリーのお隣のルーマニアに出張があったため帰途ブダペストに立ち寄ることにしてシナゴーク訪問を決行。

ブダペスト東駅前の安ホテルのフロントでシナゴーク最寄の地下鉄駅を尋ね、言われた駅で降りるとあなたはシナゴークに行くのか? 行くのなら案内すると待ち構えている人たちがいましたがあえて案内は断り自力で行こうとすると地図上では簡単そうなのになかなか見つからず、空腹を覚え昼食をとったり書店にぶらりと入ったりしながらようやくたどり着いたシナゴーク、世界でもエルサレム、ニューヨークに次ぐ3番目の大きさとのことで確かに荘厳かつ美しくキリスト教の教会とは違った神秘的な空間があります。

入り口でユダヤ教徒が被る小さな帽子は貸してくれるのでそれを被り俄かユダヤ教徒になり、建物の中で行われる中世から伝わるユダヤの歌のミニコンサートを聴き、中庭に出てホロコーストの犠牲者の名前が刻まれた金属製の葉っぱのモニュメントを見ながらユダヤ人の長い受難の歴史に想いを馳せます。

ブダペスト東駅を出たところには1956年にソ連の支配に抵抗して立ち上がったハンガリー人を弾圧するためのソ連の戦車と対峙するハンガリー動乱時の人々の写真が多く展示されており、宗教上のユダヤ教徒への迫害だけでなく政治的な辛苦がこの街を覆ったことを思い出させます。

東南アジアの農業国タイのバンコクで偶然出会ったユダヤ人に触発されほんの一瞬ですが欧州の宗教と政治の入り組んだモザイクを感じ、いずれもって欧州の歴史と文化を系統だてきちんと勉強し、時間の余裕をもってブダペストを再訪したいものです。

(金太マカオ)

歯磨きクラブ

日本にいた時、会計監査でお邪魔した会社で、中年の男性がトイレで歯磨きをしているのをよく見かけた。今はもうそういう人はいないのかもしれないが、なんかいいなとずっと思っていた。まさか、訪問先のトイレで歯磨きするわけにもいかず、その時は諦めざるをえなかった。

タイで会社を立ち上げてユナイテッドセンターに引っ越したところ、下のツルハ薬局で歯ブラシが売っているのを見かけて、思いつきで購入し、毎日、30分昼寝のあと、歯磨きをするようになった。口臭予防はもちろんだが、昼休みの歯磨きは、午後、目も覚めるしちょうど良い。

歯磨きしているのを見て、スタッフが昼間に歯磨きを真似するようになった。女性人数は確認できていないが、歯ブラシをもってトイレに向かう子をちらほら見かける。男性は、現在、3人くらい。皆、鏡の前で、なかなか真剣に磨いている。歯磨きクラブの結成である。(笑)

(コバヤシ)

天津へ

天津というと天津甘栗、天津飯天津麺など思い浮かびますがどれも日本由来で元々天津にあったものではないとか。

中国には出張で何度か行きましたが今回は天津に知人の息子さんが留学しているというので上海から足を伸ばしてみました。実は上海天津は100キロ以上離れていて足を伸ばすというにはちと遠くむしろ北京に行ったついでに行く距離でした。大した予備知識なく行った天津。想像以上に大都会で地下鉄はバンコクより充実しており夜景は電気の無駄と思うほどネオンが派手で伊勢丹の和食屋さんでは文革を経験した自分と同じ年の王さんという親日派の中国人と知り合い、また中国で広く利用されているシェア自転車を目にし日本の周回先をいくというアリペイウィーチャットペイで買い物する人々を眺め短時間を濃く過ごし最新の中国の状況を垣間見ました。

が、より強烈に中国と中国人のパワーを感じたのは中国高鉄、中国の新幹線の初体験です。

天津の町は大きいので駅が幾つかあり私は西駅から乗ったのですが駅がまず巨大。

まるで空港のような大きさ。

そこから各都市とかなりの頻度で発着があるのです。

天津までは飛行機で行きかえりは鉄道にしたのですが、空の上から見えない景色が車窓からは良く見え膨大な数の高層住宅など目にしながら同時に周りの中国人乗客のやかましさ、駅間が長いので停車中にホームに降りて禁煙のホームで喫煙し発車が近づくと期待通りタバコはポイ捨て。

タフでなくては生きていけない中国からタイに戻ると工場の進出先がタイでよかったとしみじみ感じます。

感謝

(山本小鉄)

「お知らせ」

弊社より会員の皆様へ月報の送付方法の変更についてのお知らせがございます。
次号10月号より、月報を郵送とメールにてお送りすることになりました。
今月月末に詳しいご案内を郵送または現在登録いただいておりますメールアドレス宛へお送りいたしますので、お手数ではございますがご一読下さいますようお願いいたします。

実践！管理者心得：PDCA の管理を進化させる3つのポイント

1:計画の優先順位を考えていなかった

ある工場では私は管理者に「先月に発生したクレームの対策状況を説明せよ」と指示したところ、管理者は「すみません、流出原因の対策は出来たのですが、発生原因の対策が未だ出来ていないのです」と答えました。「先月、お前はクレーム対策の計画を発表したが、その時の計画では発生原因の対策はすでに終わっているはずだ」「確かに当初の計画では対策が終わっていることになっていますが、忙しくて未だ出来ていないのです」私は管理者の仕事内容を確認したところ、数多くの仕事を全て並行して行おうとしており、その結果どれもが中途半端になっていることが判明したのです。私は管理者に「お前の PDCA はすべて計画で終わっているぞ。一度に多くの仕事が集中した場合、その仕事の重要度と緊急度を考慮して優先順位を付け、計画を変更して対処しなければならない」と、PDCA の方法の指導を行ったのです。

2:PDCA の管理を進化させる3つのポイント

管理者が PDCA を常に進化させて管理を行うために、下記の3項目を教育して正しく理解させることが大切です。

1)仕事に優先順位を付ける

管理者は常に多くの仕事を抱えています。また、突発的な問題が発生することも良くあります。多くの仕事が一度に重なってしまい、全てを計画通りに進める事が難しくなる状況が発生した際に PDCA の計画を変更しないと全ての仕事が中途半端に終わってしまうことになります。仕事が重なった場合は、それぞれの仕事の重要度と緊急度を検討して、優先順位を付けるようにします。そして優先順位を付けたら、優先順位に従って計画の変更を行い、それぞれの仕事を PDCA で完遂できるように管理を行います。

2)PDCA は常に向上させる

工場を取り巻く環境は常に変化しています。特にお客様の品質、納期、価格に対する要求は常に厳しくなっています。もし管理者が同じような仕事ばかりを繰り返していれば、このような厳しい環境に対応することはできません。管理者の仕事のレベルは常に向上させて行くことが必要なのです。そのためには PDCA の内容も常に向上させて行くことが大事です。管理者は毎回同じような内容の計画を作成するのではなく、常に前回とは違った内容、新しい考え方や新しい対策を盛り込んだ計画を作成して、それに従って PDCA を行うことが必要なのです。

3)PDCA の見える化、共有化を行う

管理者は多くの仕事を抱えていますが、自分一人で PDCA を回していると「忙しいから後回しにしよう」などと考えて、PDCA を疎かにしてしまうケースがあります。このような問題を防ぐためには、お互いの PDCA を共有化したり、見える化することが必要です。常に自分の PDCA の進捗状況が他の人に分かるようになれば、自分で「他の人も見ているから PDCA をしっかりと回そう」との意識を持つようになり、PDCA の管理が上手く出来るようになるのです。

「5分で分かる管理者研修」

私が管理手法を解説している動画が見られます。

YouTube で「5分で分かる管理者研修」で検索して下さい。

皆様の管理の参考になれば幸いです。

バリ島旅行

■神々が宿る島「バリ島」に3泊4日で旅行に行きました。

バリ島に行った友人は多くいますが、誰もが「バリ島は素晴らしいところだった。ぜひまた行きたい」と言うので、私は「そんなに素晴らしい所なら、ぜひ一度行ってみたいものだ」と思い立ち8月下旬に3泊4日で行ってきました。ドムアン空港からエアアジアを使って約4時間弱でデンパサール国際空港に到着。そこからタクシーで2時間ほど掛けてバリ島の山岳地帯にあるウブドのホテルに着きました。

■バリ島の印象

バリ島に来て最初に驚いたのは、人々が本当に熱心に宗教を信じていることです。朝起きて通りを歩くと、あちこちに緑の葉っぱの上に花とお線香を添えた供物が、建物や道のあちこちに備えられているのです。この供物は道路にも置かれていますが、これは交通事故が起きないための安全祈願と聞いて「こんなことまでお祈りしているのか」とその熱心さに驚きました。ウブドの街ではバイクを借りて、高原の村に行きましたが、小さなお寺が多くありました。お寺の門が開いているので、中に入ると洗濯物が干してあったので、「これは本当にお寺なのだろうか。ひょっとして普通の人の家ではないか」と思っていると、おじさんや子供たちがニコニコしながら出てきました。後から分かったのですが、これは家寺（サンガ）で家の敷地にお寺を建てて祭っているのです。私はこれを知らなかったため、お寺だと思って何軒も普通の人の家に勝手に入りましたが、どの家でも暖かく迎えて貰うことができました。村の雰囲気も何となく日本の昭和の初期に似ているような感じで、とても懐かしかったです。

■バリコーヒー

バリ島はコーヒーの産地ですから、コーヒー好きの私にとっては嬉しい場所です。バリ島のコーヒーはコーヒー豆を粉にしてカップに入れ、そのまま湯を注いで飲むシンプルなもの。ジャコウネコの糞から取ったコーヒー豆で作った「コピ・ルアック」は高級コーヒーとして世界的に有名です。バリ島にはこのコピ・ルアックを飲める店がいくつかあり、私もこのお店に入りました。スタッフがコーヒー豆の種類や焙煎方法など、コーヒーの製造過程を丁寧に説明してくれた上に「8種類のお茶とコーヒーのテイスティングをどうぞ。テイスティングは無料ですよ」と絶景の棚田が見えるテラスに案内してくれました。もちろんその後、会計の場所で販売用のコーヒーが置いてありましたが、スタッフもニコニコしながら「別に買わなくてもいいですよ～」と言った感じの、本当にゆる～い勧め方でした。ジャコウネコのコーヒーだけは有料ですが、これが1杯500円程度です。もちろん頼みましたが「これで営業できるのか？」と思うほど良心的な店でした。ジャコウネコのコーヒーは酸味が強くて日本人には向いている美味一杯でした。

毎朝、島全体がお線香の香りに包まれており「これは確かに神が宿っている島だな」と。

KANRIMAN通信 大募集！

【送付方法】 ワード文書、原稿用紙、手書き、メール等、FAXまたはE-MAILでどうぞ。

【お名前】 本名、ペンネーム、イニシャルなんでも構いません。

【応募資格】 月報購読担当者に限らず、自分はKANRIMANだと思う方なら、どなたでも！

「宛先」 FAX: 02-439-2670 MAIL: tellusgp@gmail.com ATTN. 瀬畑 (SEBATA)

Vol.143



KANRIMAN通信



- EDITED BY SEBATA -

タイは雨期も終わりに近づき、過ごしやすい季節になりつつある今日この頃です。

11 月には毎年楽しみにしているタイの行事の一つである“ロイクラトン”が各地で開催されます。満月のこの日、水の恵みに感謝し、魂を清め、祈ります。タイにいらっしゃるカンリマンの皆様はその日をどのように過ごされるのでしょうか？

サロンキティの徒然草 第七回「闘病記-①」

今回から数回にわたって、サロンキティの身に起こった骨折事故およびその闘病生活についてご報告してまいりたいと思います。転んでもただでは起きませんからね。

まずは第一回。事故の顛末から。

事故はその時に起こった！先月末、午前 8 時半ごろ、サロンキティは近所のベンジャキティ公園にて毎日の日課であるウォーキングの最中でありました。そろそろ終わりにして引き上げようと思ったその瞬間、濡れ落ち葉に足を掬われ、ツルツと滑って転倒。一瞬何が起こったのか、事態を把握するのに数秒かかったかもしれません。園内には管理スタッフがところどころに常駐しているので、幸いなことに近くで事故現場を見ていたスタッフがかけつけ私を助け起こしてくれました。尻もちをついた姿勢から起き上がろうとしたのですが、どうも右足がおかしい。足首を捻ったというより、骨がずれているので立てないのだと直感。この感覚は自分でも結構怖かったです。本来の意味の『ヤバイ！』って感じでしょうか。

冷静な自分がいる一方、これは大変なことになったと焦る自分が優勢です。助け起こしてくれたスタッフがすぐに他のスタッフへ連絡を取ってくれるとともに、近くのベンチまで運んでくれ、家はどこか？家族を呼べるか？など質問してきます。興奮しているのでタイ語で返答するのも一苦勞。先ずは持参していた携帯で自宅にいる息子呼び出し事情を説明し、パスポートなど入っているバッグを持ってすぐに公園にかけつけるよう指示しました。（次号に続く）

(サロンキティ)

イタリアの工場で昼食

弊社は鋼材をプレス加工して自動車部品を製造する会社ですが、顧客の要望でイタリアの鋼材を使うことになり先だってイタリアの工場まで打ち合わせに行ってきました。

ミラノから南東に約100キロ離れたかなりのどかな田舎町の町はずれにその工場はありました。打ち合わせは朝9時から始まり12時まで、工場見学含め3時間で大方無事終了。

屋はどこか外に食べに連れて行ってくれるのかなと期待したら、工場の食堂で食べましょうというので、イタリアの工場のランチを食べるのも面白いなと思って通された部屋は来客用の部屋の一角。部屋自体は質素でテーブルと椅子も普通でしたが食事はびっくり。まずビュッフェスタイルの前菜を選んでそのあとパスタ。トマト味のポモドーロを頼みましたがさすが本場の味。粉チーズも美味しい。続いてサラダとチーズと生ハム。さらにワインは飲みますか？赤でも白でも、と。まるでレストランです。給仕してくれる女の子がイタリアの農村出身（かどうかは聞いていないのでわかりませんが）のような感じの健康的で明るい笑顔でこれも心地良い。パスタの量がけっこう多かったのでメインは遠慮。デザートはチョコレートのジェラートかレモンシャーベット。レモンシャーベットをもらいましたが食べるとこれも美味。

社会人になって30年以上が過ぎましたが今までで一番豪華で印象に残るお昼ごはんとなりました。

もし再訪することがあれば次回は工場の普通の皆さんが食べているお昼と一緒に食べてみたいものです。

(山本小鉄)

プミポン国王

8月に文春新書から「王室と不敬罪」という本が出版されたことを週刊文春の広告を眺めていたら発見しました。著者は前毎日新聞バンコク特派員の岩佐さん。

先日、日本に帰った際東京駅横の丸善で購入しタイに戻る機中で読みました。

多少なりともタイの近年の歴史を知り、特に赤と黄色の記憶が鮮やかな今読むと大変面白い本です。

ある知人の紹介で岩佐さんを毎日新聞の支局に訪ねたことがあります。四方山話しかしませんでした。帰任前にもっとお会いすればよかったものです。

この本の中で A SOUL of a NATION という1979年にBBCが製作したドキュメンタリーが存在が記されています。まだプミポン国王50代になったばかりの頃の番組。

帰宅後YouTubeで検索すると、視聴可能で3時間近い番組ですがこちらも内容的にすこぶる興味深く、3回に分けほぼ一気に見てプミポン国王の偉大さに深く心打たれました。

米ソ冷戦の真っ只中でベトナムが共産勢力となりカンボジアが大混乱に陥った当時の国際情勢を反映し、BBCの記者が執拗にしつこく共産主義と王制について質問するのですが王様は落ち着いて実に上手にかつ感動的に答えるのです。

美しいシリキット王妃が国王を支える映像も多くあり、ワチラロンコン新国王の若き日の皇太子時代のインタビューの姿や皇女の方々の発言も豊富で真に貴重な記録です。

国王や王妃の英語でのお言葉も印象的で一見の価値どころか私はメモ取りながらもう一度観ようと思っています。

(金太マカオ)

我慢比べ

2013年10月にこのビルに引っ越して来た。一昨年くらいから人員は50人を超え、スペース的にキャパがいっぱいとなりつつあった。トイレに行く度に同じフロアに入居していたITの会社やレーシックの会社の様子をじっと窺い、出て行く気配がないか注意深く観察していた。レーシックの会社はあまり客が入っていないようだし、退去があるとすればこっちな、とすると事務所が飛び地になる等とかなり失礼なことを思いながらも、その間、事務所の人員は増加し続け、ついに60人に到達。今年の4月頃、増員できるスペースはなく、新規の顧客もこれ以上とれないかという状態になった。

となりのITの会社は、かなり繁盛し人の出入りも激しかった。これはITの会社も拡張を狙っている、こちらが耐えられなくなって出て行くのを待っていると悟ったのも同じくらいの時期だった。そこからは我慢比べ、IT会社とマッチレースの展開となった。7月くらいに隣のIT会社が、別のフロアに引っ越すかという噂を耳にし、その後、噂どおり出て行った。我慢比べに勝った！との無意味な充実感があった。(笑)

ただ、原状復帰したあとの開けたスペースを見て、また迷ってしまった。大きすぎる。8月末に日本に休暇で一時帰国した時もずっと考え、ようやく全部借りると決断してタイに帰国した。決断をしたのに、ビルと交渉したところ、空いたスペースをさらに半分に区切って貸してくれることになった。少し拍子抜け、それにしても運がいい。今は業者と打ち合わせ中。(^^)

(コバヤシ)

KANRIMAN通信 大募集！

- | | |
|--------|--|
| 〔送付方法〕 | ワード文書、原稿用紙、手書き、メール等、FAXまたはE-MAILでどうぞ。 |
| 〔お名前〕 | 本名、ペンネーム、イニシャルなんでも構いません。 |
| 〔応募資格〕 | 月報購読担当者に限らず、自分はKANRIMANだと思う方なら、どなたでも！ |
| 〔宛先〕 | FAX: 02-439-2670 MAIL: tellusgp@gmail.com ATTN. SEBATA |

KANRIMAN通信 特設リング

BY 立川剛 UNIVERSAL VIDEO COOPERATION CO.,LTD

899/307 Nantawan Onnut Onnut Rd Pravate Bangkok 10250

TEL: (02)349-6110 FAX: (02)349-6111 WEB: <http://www.uvcth.com/>**実践！管理者心得：報連相の正しい意味を理解させる3つのポイント****1: 報連相の正しい意味を理解させる3つのポイント**

ある工場の日本人駐在員から「現場で問題が発生してから、報告が来るまで時間が掛かりすぎて困っています」との相談を受けました。状況を確認すると、現場の班長が異常を発見したあと、管理者に報告するまで多くの時間が掛かっていたことが判明したのです。私は管理者に班長を全員集めさせました。そして問題発生時の報告についてインタビューを行ったところ、報連相の基本的な考え方を全く理解していないことが明らかになったのです。私は管理者に「班長に報連相の教育を行っているのか」と詰問すると「報告を早くしろ」とは言っていますが、根本的な教育は行ったことがありません」と班長に報連相の教育を行っていないことを認めたのです。このように管理者や現場の班長が報連相を理解していないと言ったはずだ、聞いていないなどの問題が起きたり、問題の報告に時間が掛かり、対処が遅れることがあります。管理者や班長には下記の通り、報連相の意味を正しく理解させることが大切です。

1) 報告の意味を理解させる

報告とは次のような意味になります。「上司から部下への指示に対して、部下が進捗状況や結果を知らせること」このように報告の目的は、自分の現状を知らせることにあります。進捗状況であれば、上司の指示に対して現状に問題がないか。問題があればその原因と対策はどのように考えているのかを報告します。結果が出ていれば結果は指示通り100%出来たのか。結果に問題があればその原因と対策はどのように考えているのかを報告します。上司は部下の報告により部下の現状が把握できて、的確な指示を行えるようになります。

2) 連絡の意味を理解させる

連絡とは次の意味になります。「自分が知り得た情報を関係者に知らせること」連絡の目的は事実を関係者に周知させることです。ですから基本的に事実のみを簡潔に伝え、自分の意見や憶測などの個人的見解は入れないようにします。連絡は情報の内容によって知らせる人が異なりますから、情報を連絡する相手をよく考えて、必要な情報を必要な関係者に連絡することが大切です。連絡を徹底することにより多くの人と情報を共有化することが出来て「知らなかった」などのトラブルが無くなります。

3) 相談の意味を理解させる

相談とは次のような意味になります。「判断に困る時に相手に問題や考え方を説明して、参考意見やアドバイスを貰うこと」相談の目的は判断に迷っている状況において、判断材料を増やすことにあります。管理者の仕事では多くの事柄を判断しなければなりません。しかし自分の知識や経験だけでは判断が難しいことがあります。そこで自分より知識や経験がある人に相談して判断材料としての意見やアドバイスを貰うことが大切なのです。

■ 「5分で分かる管理者研修」

私が管理手法を解説している動画が見られます。YouTube で「5分で分かる管理者研修」で検索して下さい。皆様の管理の参考になれば幸いです。

ロータリークラブの活動がタイの王室に認められました

■王宮でシリントン王女に謁見しました

私が所属しているスリウオン・ロータリークラブのタイへの貢献活動が認められて、王宮にてシリントン王女に謁見することができました。当日は他の団体と共に大広間で謁見しましたが、シリントン王女は団体の読み上げる感状を直立で聴き、本を献上されたら、直ぐにお付きのスタッフに渡すのではなく、必ず自分が本を持ってパラパラとページをめくり目を通すことを繰り返しており、この気配りに「さすがは国民的な人気を誇る王女だなあ」と感心しました。

■ロータリークラブとは何か

ロータリークラブとは皆さんも名前を聞いたことはあると思いますが、何をしているのか良く分からないのが本当のところだと思います。今回はロータリークラブの紹介をさせて下さい。ロータリークラブとは200以上の国にクラブがある世界的規模のボランティア団体です。私が所属しているスリウオン・ロータリークラブはバンコク在住の日本人が中心となって活動を行っています。活動内容は毎年、日本のロータリークラブからタイの学校を支援したいとの要請を受けて、現地のロータリークラブと協議を行い、支援先の学校を決めて段取りや実施を行います。支援の内容はタイの地方の学校へ日本の放置自転車の寄付、浄水器の設置、図書の寄贈などが中心です。

■ロータリークラブの良いところ

私がロータリークラブに入って良かったと思うことは3つあります。

1) 規模の大きな社会貢献が出来ること

タイの国でビジネスをしている人は、やはりタイに貢献して恩返しをしたい気持ちがあると思います。私は個人的には里親制度で地方の小学生の学費支援を2名行っていますが、個人が行うボランティア活動はやはり限界があります。自分の仕事を続けながら大きな社会貢献をしたいと思ったら、ロータリークラブは世界的なボランティア団体ですから、システムが非常にしっかりしており、規模の大きな社会貢献ができるのです。

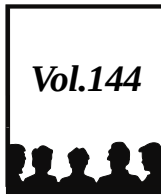
2) 他の国の例会に参加できること

世界に3万以上あるロータリークラブは毎週例会を行っており、メンバーはどの例会にも参加できます。タイのクラブに参加して親睦を深めることや旅行に行った際に、その国の例会に参加することも出来ます。私は旅行先のフィリピンやネパール、ウクライナの例会に参加しましたが、ネパールではメンバーが経営している孤児院を訪問したり、ウクライナではロシアのクリミア半島侵攻により発生した難民保護に全力で活動をしている様子を見て、ロータリークラブの社会的意義を強く感じました。

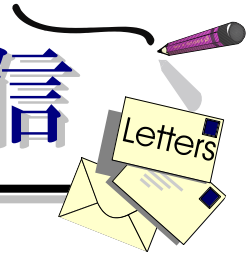
3) 子供たちの笑顔を見れること

年に数回、支援先の小学校で自転車、浄水器、図書などの贈呈式を行います。私はこれに参加するのがとても楽しみです。地元のロータリークラブの人たちや、学校の関係者、そして生徒たちが笑顔で出迎えてくれるために、社会貢献をして喜ばれている実感を感じることができるのです。

もし私たちの活動に興味があればぜひ「スリウオン・ロータリークラブ」で検索してHPをご覧ください。私はこれからもうロータリークラブを通じて、タイへの社会貢献を続けて行くつもりです。



KANRIMAN通信



- EDITED BY SEBATA -

このカンリマン通信を編集している私は毎月皆様からいただくご投稿をとっても楽しみにしております。サロンキティさん以外の方々とは面識がないのですが、毎月のご投稿からお会いしているような錯覚に陥っているのが不思議です。ここバンコク、そしてタイの何処かですれ違っている可能性もありますよね。そして、今月は遥か遠くはエジプトからもご投稿をいただきました。今年最終月号への、皆様からのご投稿をお待ちしております。

心地よいタイ国

タイは本当にいい国だと思います。

乾季になれば朝晩清々しいですし洗濯物も早く乾きます。

日本食店は数え切れないくらいあちこちにあり、お味も値段も文句ないです。

フジスーパーに行けばたいいのものがそろい不便は感じません。

微笑みのタイ人にだまされる時はありますが総じて日本人ということで軽く持ち上げてくれる感じはあります。

カンボジア人やミャンマー人の皆さんにはない経験でしょう。

タイ料理もちろん美味しく物価も高くないです。

日本語の出来る通訳のいる病院がいくつもあり安心です。

場所と時間を間違えずよく気をつければ治安上もそう問題ありません。

といったことは多くの日本人が実感しているタイの心地良さだと思います。

私はそれに加えてもうひとつのタイの心地よさに気付きました。

それはタイ人があまり英語が上手でないということです。

バンコク市内のコンビニなどでは外国人客も多いためか簡単な英語を物怖じせず口にするタイ人の店員はよく見かけそういう点ではタイ人のコミュニケーション能力は高いと思います。

それでも私の工場にいるタイ人の多くは極基本的な英単語を知っている程度で英文でメールを送ることは得意でなく英語で電話がかかってくるときちゃんと対応することはできません。

つまり多くの日本人と大差ないレベルと言ってよいでしょう。

これが、アメリカやイギリスといった国はもちろんインド、マレーシア、シンガポールといったイギリスの旧植民地の国ですと日常的に英語で意思疎通し教育の場でも英語は使われているため英語があまり出来ない日本人は肩身が狭いもしくは小ばかにされるケースがあると聞いたことがあります。

タイは欧米の留学帰りの人も多く見かけ流暢に英語を話す人もいますが多数派ではないでしょう。

英語があまりできなくても気にならないのは上記の英語使用国に住み仕事するより心地よいことと思います。

いかがでしょうか？

(金太マカオ)

KANRIMAN通信 大募集！

- [送付方法] ワード文書、原稿用紙、手書き、メール等、FAXまたはE-MAILでどうぞ。
[お名前] 本名、ペンネーム、イニシャルなんでも構いません。
[応募資格] 月報購読担当者に限らず、自分はKANRIMANだと思う方なら、どなたでも！
[宛先] FAX: 02-439-2670 MAIL: tellusgp@gmail.com ATTN. SEBATA

「イスラム教の論理」 飯山陽

私はエジプトのカイロに住んでいる。大好きな東南アジアに思いを馳せながら嫌な人たちと葛藤する暮らしの中で読書は心の慰めになる。これから読書感想文を綴っていききたい。まずは今年ナンバーワンの本から紹介する。

イスラム法の研究者である著者が日本人が誤解しがちなイスラム教の論理をわかりやすく説く。引用してみよう。

「世界には様々な価値観を持つ人々がいます。私たちは一般にそれを「多様性」という言葉で肯定的に受け入れます。しかし世界には「多様性」を否定的に捉え、世界は一つの価値観に収斂されなければならないと考える人々もいます。イスラム教という宗教は後者に属します。」

「「心の安定と世界平和に寄与するのが宗教だから、イスラム教もそうであるはず」とこちらの願望をイスラム教に投影させて理解したような気になるのはこちらの勝手ですが、イスラム教はそれとはまったく異なるものとして厳然と存在します。それは神を信じ神に完全に服従することによって得られる心の安定であり、イスラム教が世界を征服することによってもたらされる平和であって、私たちの考える「心の安定と世界平和」とは別物なのです。」

「イスラム教徒から見ると、普遍主義の普遍性を当然のものとして振りかざす西洋人は鈍感であり、かつ傲慢とうつります。「みんな自由を求めているにちがいない」と決めつけられるのはイスラム教徒にとっては迷惑なのです。」

「イスラム国」のイスラム教解釈は古典イスラム法的に正しく、それゆえに樂園を目指す人たちが後を絶たない。一部の御用法学者が、国家の運営に支障をきたさずコーラン解釈していた均衡状態は、誰でもインターネットを通じて「正しいイスラム教」にアクセスする情報空間の拡大によって崩壊した。古典イスラム法の論理は、自由人権平等といった私たちの考えている論理とはかけ離れているかもしれないけれども、著者はそのことを批判しているわけでも非難しているわけでもない。

「今ある価値観や世界のあり方、自分の現状に不満や不安、疑問を感じている人にとってはイスラム教こそが解決であるとうつつ」「神と信者とが聖職者などを介さずに直接向き合える」魅力を持つ宗教であるとしている。イスラム教は一夫多妻という単純な思い込みも、実際はどのようになっているかをコーランの字句から丁寧に説明している。

著者のあかりさんはすれ違えば振り向くような美人で、優しいお母さんだけれど、アラビア語もできずイスラム教の終末思想もろくに知らずに 2011 年に赴任した私にとっては、「アラブの春とやら」後の混乱、2013 年の政変、2015 年の治安最悪時期にエジプトで生きていく上での羅針盤だった。ブログは、市場で見つけてきた魚を刺身で食べた、買い物に行ったら目の前にバルコニーが落ちてきた、カイロ空港でロストバゲッジしたら、といった生活感にあふれるものだった。それと同時に記されている様々な事件の解説にいちいち納得しながら、自分の周囲に次々に起きる厄災もああそういうことなのかと類型化して考えることができた。年間 1000 回以上のテロが起きた 2015 年にブログは「爆弾日記」となり(アラビア語の膨大な記事から抽出するのは大変な労力だ)日本語での情報はどれだけ役に立ったかわからない。刃のような突っ込みも面白かった。大使館の「最新の治安関連情勢の情報の入手に努めるとともに、不測の事態に巻き込まれることのないよう細心の注意を払ってください。」という紋切り型のメールには「最新の治安情報の入手に努めって、アラビア語できない人はどうすれば入手できるんですか～??」「不測の事態っていうのは、予測できないから不測っていう

んだと思うんですけど～、どうやって注意すればいいんですか～？？」

深い教養に裏付けられた見識と母としての視点にも感じ入った。「歴史を振り返れば、軛からの自由、解放、自衛、権利、宗教などなど、様々な大義名分のために人と人が殺しあい、その結果今の世界があることはわかるのですが、それぞれの時代を生きてきた人々のほとんどは、「そういうのどうでもいいから、早く戦争おわんないかな。。。」「と思ってたんじゃなからうか。」

この本はそんなあかりさんの魅力にもあふれている。

日本人にとってわかりにくい世界観と論理性を有するイスラム教の本当を、これ以上わかりやすく日本語で伝えた本は他にありません。世界はいろいろだという比較文化の視点で読んでも面白い。「この変わりゆく世界を生き抜く知恵を授けてくれるのは主体的な学びである」という著者の言葉の通り、知的好奇心を満たす学びにもなります。

(カイロのおじさん)

サロンキティの徒然草 第八回「闘病記-②」

前号から事故の顛末が続きます。助けてくれた公園の管理スタッフだけでなく、偶々そこを通りかたった見知らぬタイのマダムも加わって、まずは最寄りの病院の ER に行き、応急処置をしてもらうのがベストだろう、ということになりました。このベンジャキティ公園は旧タバコ工場の敷地であり、敷地内には「ロンパヤバーン・ロンガン・ヤースープ」(文字どおり「タバコ工場病院」)という公立病院があります。息子の到着を待たずに、マダムがご親切にも自分の車で病院に送ってくれました。ここでは整形外科の専門医がいないことから、取りあえずこのような場合の手当の鉄則(*注参照)に従ってギプスで固定してくれます。実は私、50 年以上も前に、器械体操で腕の骨を骨折したことがあります、この時は失神するほど痛かったのを覚えています。その時の痛みと比べると足を動かさずにいると痛みはほとんどなかったのです。何故でしょう？ 神経に当たっていなかったから？ そうこうしている間に息子が到着。心配のあまり彼の方が動揺していました。

ここでは診断、治療ができないためチュロンコン大学病院か他の公立病院なら救急車を出してくれるということでしたが、私はかつての職場、勝手知ったるバムルンロード病院にそのままタクシーで行くことにしました。

病院に行く前に以前の同僚、日本人顧客サービスマネジャーの友人に電話で事の顛末を報告、日本語通訳さんに事前に連絡してもらいます。さて、バムルンロードの ER に到着すると早速整形外科に送られました。レントゲンの結果は、足首の骨が 3 か所が折れている、しかも変位骨折(骨の位置がずれた骨折)と腱鞘の損傷ということで、2 週間以内に手術が必須。手術しなければ将来正常に歩くことは難しいだろうとのショッキングな診断でした。内心『えー、手術かぁ、いったいいくらかかるんだ、、、』と、病状より治療費の算段で頭がいっぱいになってしまいました。

(次回に続く)

* 注: RICE とは打撲や捻挫・骨折・肉離れなどの場合のケガの対処方法。各処方の頭文字を取って RICE と覚えます。

Rest (安静)、ICE(冷やす)、Compression(圧迫)、Elevation(患部を高く上げる)

(サロンキティ)

マハティール首相

先だってタイを公式訪問したマレーシアのマハティール首相のシャングリラホテルでの昼食会に縁があってお呼ばれし参加しました。

93歳で総理大臣に返り咲いたマハティール首相を生で見る機会は最初で最後だろうと期待して行きましたが期待を上回る感動がありました。

300人以上の招待客がまずビュッフェスタイルのマレー料理でお腹を満たしてから在タイマレーシア大使の挨拶後マハティール首相のスピーチ。

台本なしに20分くらい引退した自分がなぜ又総理大臣を目指したか、訥々とした語り口でしたが汚職で腐敗した政治を浄化させようとする力強い意志を感じさせました。総理大臣に又なってお祝いの花や食べ物はたくさんもらったがお金は要らない、自分は国のために全てをささげると言い切っていました。

マレーシアは土着のマレー人優遇政策で中国系の住民はチャンスがあれば国から出てしまう人も多いですが、その日、中国系と思しきマレーシア人がハンカチで目頭を押さえているのを目撃しました。

在タイマレーシア人参加者との質疑応答では宗教や政治の質問も出ましたが、新しくまだ経験の少ない官僚が丁寧に国を再生するために協力してくれるだろうと静かに話していました。昼食会のあとチュラ大での講演へ移動する為退室する際に駆け寄った多くの来客と出来るだけ多く(の人と)握手をしていました。

チュラ大の講演には行けませんでした。後から聞いたところLGBTの質問など通常イスラム教徒ではタブーとなる話題にも触れ(否定的な内容だったそうですが)、歳を取っても前向きに生きて行くことを説く93歳の政治家に万雷の拍手だったそうです。

当日朝プラユット首相と会談後昼食会そしてチュラ大の講演後空港に急ぎ、マレーシアに帰国し当日夜は自宅で支援者と会食する様子がSNS上で見られたとか。

とてつもない人という表現で良いと思います。

(山本小鉄)

立ち机

通勤に車を使用するようになり、座っている時間がさらに長くなった。

空いていれば車で20分くらいのスクンビットシーロム間が、渋滞で2時間くらいかかることもある。この間は、2時間かかる渋滞が週に2回あり、流石に腰がきつくなった。(一方で BTS に戻る気は全くおきないから不思議。)座っていると腰と背骨の連結部分がぐらぐらする感じが、これが腰上部左右の鈍痛(きつい感じ)につながっているのかと思った。改善策として、ふと思いついたのが、立ち机。立ったまま仕事をする効率もあがると聞く。ということで注文しようとしたが、いわゆる仕事用の立ち机というのが事務用品のカタログにほとんど出ていない。タイでは需要が無いのか。がっかりしていたところで、スタッフが、普通の机の上に置いて高さを調整できるパソコン用のデスク？を見つけてきた。高さを手動の油圧シリンダーで調整できる。座っても OK、立っても OK というもの。即注文も月に1回、月末にしかデリバリしないとのこと。首を長くしてまった。

デリバリ後、半月以上、使用しての感想。まず、独りだけ立って仕事をしていると何か間抜けな感じ。一方で腰に対する負担はだいぶ軽減したように思う。ズーッと立ち続けると今度はふくらはぎや足裏がきつくなっている。(当たり前か。)書類を読んだりする時だけ座り、パソコンをする時に立つことにした。立っている時も、時々、腰を回したり、足踏みをしたりしながら仕事をしている。

(コバヤシ)

KANRIMAN通信 特設リング

BY立川剛 UNIVERSAL VIDEO COOPERATION CO.,LTD

899/307 Nantawan Onnut Onnut Rd Pravate Bangkok 10250

TEL: (02)349-6110 FAX: (02)349-6111 WEB: <http://www.uvcth.com/>**実践！管理者心得：報連相の重要性を理解させる3つのポイント****1:報連相が悪くて納品が遅れた**

ある工場で客先からの納期指定の特級品の依頼が入りました。ところが倉庫にあった製品は客先指定の納期を1週間も遅れてから納品したことが判明したのです。私は生産計画の担当者に「あなたが客先から特級品の依頼を受けたのですね。出荷指示は誰に行ったのですか」と確認しました。生産計画の担当者は「私は倉庫に連絡して、担当者に製品を出荷するように指示しました」と説明しました。すぐに倉庫の担当者と呼んで確認すると「そんな話は聞いていませんでした」と言い出したのです。お互いに「言った」「聞いていない」の水掛け論になったため、詳細を確認したところ、生産計画の担当者は部下に倉庫に出荷を急ぐように指示したのです。部下は倉庫の担当者へ口頭で連絡したものの、担当者は昼夜勤務の引き継ぎ時に連絡を忘れてしまったことが分かりました。報連相の不徹底から客先に迷惑を掛けてしまったのです。このように管理者が報連相の重要性を理解していないと、「言った」「言わない」などの水掛け論の問題が発生する可能性があります。このような報連相の問題を防ぐためには、管理者に下記の報連相の重要性の3項目を正しく理解させることが必要なのです。

1)仕事の能率を上げる

会社では多くの人たちが協力して仕事を進めています。もし「あなたに言ったはずだ」「私は聞いていないぞ」などのトラブルが発生すると、仕事の効率が悪化します。このようなトラブルを無くして、仕事の能率を上げるために報連相はとても重要です。管理者が報連相の重要性を理解して、関係者に必要な情報を正しく伝達して、理解させることでお互いに仕事の協力が出来て能率も向上するのです。

2)問題を迅速に解決する

会社ではいろいろな問題が毎日、発生しています。もし問題の発生を誰も知らなかったら、問題が大きくなってしまい解決が困難になります。問題解決のポイントはできるだけ早く問題を発見して小さなうちに解決することです。管理者は問題を発見したら直ぐに上司に報告したり、関係者に連絡を行い、情報を共有化します。問題解決のために関係者に相談を行い適切なアドバイスを求めることも大事です。このように管理者が報連相を徹底することで、問題を迅速に解決できるようになるのです。

3)信頼関係を構築する

社内では多くの人たちと協力して仕事を進めています。その基本は相互の信頼関係です。この信頼関係を築くためにはコミュニケーションが大事であり、報連相はこのコミュニケーションの基本となるのです。管理者が周りの人たちに積極的に報連相を行えば、相互に理解が深まり信頼関係を築くことが出来ます。特に相談は信頼関係の構築に役立ちます。相談された人は「この人は自分の経験や考え方を認めている」と感じて、信頼するようになるからです。

ポール・マッカートニーが発信している強烈なメッセージとは

昨年4月にポール・マッカートニーの東京ドーム公演を観てきましたが、ファンの間では「ポールも74歳だし、今回が見納めだろうな」と言われており、私もそう思っていました。しかし今年76歳のポールはニューアルバム「エジプト・ステーション」を発表！これが何とビルボードのアルバムチャートで1位の快挙を成し遂げたのです。ポールは数々のアルバムを発表していますが、今回の1位は36年振りなのです。76歳の仕事が過去36年間で最も優れていたのですから凄いですよ！そしてこのニューアルバムを引っさげてのワールドツアーが始まり、日本でも13万5千人も動員したのです。私ももちろん10月31日の東京ドーム公演を観たのですが、「トーキョー！タダイマ！」「サイコー」など日本語を連発しながら、新曲も含めて36曲を歌い上げました。今回もツアーではセットのバック映像や照明、レーザー光線などが進化しており、巨大なモニターも鮮明になっていました。さらにホーンやサクソなどのバンドを追加したため、音楽の迫力がグーンと増して凄い迫力でした！

昨年のポールは2015年の東京ドームよりパワーアップしていましたが、今年のポールは昨年よりさらにパワーアップしていました！歳を重ねるごとに、彼自身のエネルギーが増しており、声も絶好調なのです。サザンの桑田は以前、インタビューで「ポールの歌は日本人では歌えません。誰も歌えません。これはハッキリ言いますが、ポールの歌は無理なんです。あらゆる音階が出るイコライザーを喉に埋め込んでますから！」と答えています。それ以外にもあの巨大な声量を出すポンプを埋め込んでいるはずですよ！

今回のコンサートもビートルズでおなじみの「レット・イット・ビー」「ヘイ・ジュード」ギター1本で歌う「イエスタデイ」やヘビーメタルの「ヘルタースケルター」など怒涛の36曲で2時間半と密度の高いコンサートとなりました。ポールのファンは20代の甘い声で歌う「イエスタデイ」を聴き込んでおり、当然コンサートでは76歳のポールと比較して聞いています。これは当人にとって大変なプレッシャーなはずですよ。しかしポールは20代の自分に挑戦するように、当時と同じキーで歌うのです。もちろん声質は20代の時には及びません。しかし愛するリンダとの死別、そして再婚、離婚、再びの再婚を経て歌う「イエスタデイ」はポールの人生そのものであり、この人生を込めて20代の自分と勝負する歌いぶりに我々ファンは涙してしまうのです。

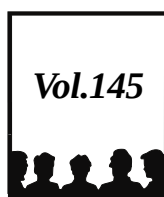
1967年、27歳のビートルズのポールは日本武道館で公演を行いました。演奏は11曲で約35分のコンサートでした。しかもポールがメインボーカルの曲は4曲だったのです。そして76歳になった今は36曲でメインボーカルを取り、2時間半のコンサートなのです！すなわちビートルズですでに天才であった20代の時の仕事よりも、76歳の後期高齢者になった今の方が、圧倒的に仕事量が多く、質も高いのです！私も50代の後半になり「若い頃と比べてしんどいなあ〜」と思うことが多くなりましたが、ポールのステージでのパフォーマンスを観ると「いやとんでもない！まだまだ若い頃を圧倒する量と質の仕事が出来るはずだ！」と思わざるを得ません！ポールのコンサートを観ると自分の老け込んだ考え方に喝を入れられます。ポールは「また会いましょう！」と日本語で手を振りながらステージを降りました。次回もどこかで必ず会えるはずですね。

「5分で分かる管理者研修」

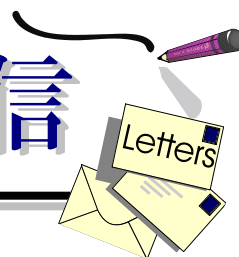
私が管理手法を解説している動画が見られます。

YouTubeで「5分で分かる管理者研修」で検索して下さい。

皆様の管理の参考になれば幸いです。



KANRIMAN通信



- EDITED BY SEBATA-

先日、10年程振りにバンコクに出張に訪れた友人とバンコクを楽しみました。彼女は久しぶりのバンコクでタイ人の生活が豊かになったなあとすぐに思ったそうです。同時に屋台街などがなくなり、彼女の思うタイらしさが少なくなってしまったことを残念にも思っていました。近年、コンドミニアムが軒並み建設され、新しいショッピングモールやお洒落なカフェやレストランが次々にオープンしているバンコクは、他国の人が思い描くタイとは違っているのではないのでしょうか？今ではBTS線のパープルラインでノンタブリ方面へ、スクムビットラインのサムローン駅からはさらに南へ行くことが出来ます。そして、その最終駅付近はバンコクの都市部とは全く違い未だに閑静な風景ですが、今後どの様に変わっていくのでしょうか？

平和な日々を願い、新しい年が皆様にとって幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

サロンキティの徒然草 第九回「闘病記-③」

前回は、骨折後の手術を言い渡され、体よりも手術代のことで頭がいっぱいになってしまったところで終わりました。初診はバムルンラード病院にかかったのですから、医師は当然ここで手術をすると思うでしょう。詳細は省きますが海外旅行保険もタイ国の社会保険も持っていない私。唯一ケガに適用する民間保険だけが頼りです。それにしてもバムルンラードの治療費をカバーするには遠く及びません。よって恥も外聞も捨てて医師にすかさず「先生、手術は警察病院でいたします！」と伝えました。指定した主治医は夫が数年前にかかった警察病院整形外科部長のワチャリン医師。実はワチャリン医師はバムルンラードでも診察しているのですが、その同じ医師に執刀してもらって警察病院ではおよそ7分の1の値段で済むのです。もちろん至れり尽くせりのサービスのバムルンラードと比べると公立病院のそれは雲泥の差ではありますが、、、

さて、ここからの話は警察病院レポートです。警察病院は私のように社会保険適用外の外国人も利用できます。登録に必要なのはパスポート、ワークパーミットだけ。幸いなことにタイ警察の高官をパートナーに持つ日本人の友人のおかげで、外来受診初日に病院の豪華なVIPラウンジが利用できました。なんだかタイのハイソなヒトになった気分。外来棟は最近改装し、私立病院に勝るとも劣らない立派な施設になっており大変驚きました。入院病棟はまだ旧設備のままですが近いうちにこちらも改装されるようです。

手術は無事終わり、入院生活の始まりです。整形外科病棟が満床のため一般病棟に入院となりました。入院生活唯一の楽しみともいえる病院食。期待はしておりませんが、メニューに興味津々。メニューはもちろんタイ料理が中心で、塩分を制限した味付けは納得できますが、それがしっかり辛いんです！低塩分はよくて刺激物はいいか！？と思いました。ナースのサービスは質の高いもので感心しましたが、マニュアルにないリクエストへの対応ははっきり言って少々お粗末。入院中の一番の苦痛は術後の痛みよりも便秘でした。尿道カテーテルや傷口の血液ドレイン、点滴の管におよそ3日間繋がれていたためか数日間便通がありません。これが入院中一番辛かった経験でした。日々の規律は朝6時起床、夜8時半の就寝で、さぞかし退屈すると思いましたが、これは杞憂に終わりました。持ち込んだスマホでYoutubeを見たり読書をする以外は、ひたすら睡眠、休息の日々。最後の3日間はリハビリがありましたが、こうして無事9日後に退院の運びとなりました。3回にわたる骨折事故のお話におつきあいいただき、どうもありがとうございました。

(サロンキティ)

社員旅行 2018

今年の社員旅行は、12 月の 3 連休にスラタニー。南部でマイナーな県だが、サムイ島が所属している。洪水で有名な県。そのほぼ中央に位置しているラチャプラバダム湖に行ってきた。筏の上にあるコテージに宿泊。空港から車で小 1 時間、そこからコテージまで船で 30 分くらい。見渡す限り上陸できる場所はほとんどなく、水深は 40 メートル。山が急に切り立って、そのほとんどが未踏の状態。山はジャングルに覆われ、湖に浮かんだコテージは、付属品のように山に張り付いていた。コテージから見るジャングルと湖のコントラストは、美しく素晴らしい。雲が山頂より低くたなびいていた。世界最古の熱帯雨林の一つ。携帯電話の基地局はソーラーで動いており、夜間は使えない。レジャーとしてはカヌーや鍾乳洞見学くらい。景色を眺めて過ごす以外、何も目玉的なものはなく、原始的な生活をする以外にない。それでも従業員はライフジャケットを着用して湖を泳いだりして、楽しんだようだ。自分も気に入った。一緒に行った嫁さんはだめだった。電力節約のためドライヤー禁止、水シャワーのみというのが決定的だった。自分的には 1 週間くらいのんびりと滞在し、美しい景色を愛でながら、読書や最近始めた囲碁(タブレット)をしたいと思った。さて、来年はどこにしよう。

(コバヤシ)

「だから居場所が欲しかった」 バンコクコールセンターで働く日本人 水谷竹秀

バンコクは 20 回以上訪れた大好きな都市だ。食べ物はおいしく人は親切で何をするにも便利で、実際に住んでいればいろいろあるのだろうが、インドやエジプトから行くと極楽に感じる。そこに英語もタイ語も不要、日本語ができれば年齢経験不問、出勤日自由、VISA 保証という日本企業のコールセンターがあり、数百人の日本人が働いているということは初めて知った。

とにかく海外で働きたい、日本に居づらくなった、旅行で訪れて気に入って、動機も背景も人それぞれだが、自分探しの延長で物価が安くて防寒着のいらぬバンコクで住んで働く。仕事にやりがいがあるわけではないが、日本にいるよりは居場所を見つけやすい。風俗にはまる男女、LGBT の人々、一念発起して起業した人、ホームレスになる人、内容が内容だけに取材に協力的ではない人たちをよくこれだけ長期間にわたって丹念に追ってきたと思う。

一番印象に残るのは風俗にはまる日本人女性が次々に登場することだ。日本人女性向けの風俗誌があり、ゴーゴーバーで気に入った男の子をお持ち帰りし、同棲して結婚する。その男の浮気や親族のたかりに遭って生活を乱されていく。これ、男と女が逆だったらよくある話だし聞いたことはあるのだけれど、驚いた。驚くということ自体感覚が古いとか男女差別だと言われても仕方ないけれど。筆者はフィリピン在住のノンフィクションライター。生々しい人間模様には予定調和がなく、ノンフィクションの面白さにあふれている。

2017 年に出された本と古く、既読の方も多いと思いますがご紹介いたします。

(カイロのおじさん)

KANRIMAN通信 大募集！

- [送付方法] ワード文書、原稿用紙、手書き、メール等、FAXまたはE-MAILでどうぞ。
[お名前] 本名、ペンネーム、イニシャルなんでも構いません。
[応募資格] 月報購読担当者に限らず、自分はKANRIMANだと思う方なら、どなたでも！
[宛先] FAX: 02-439-2670 MAIL: tellusgp@gmail.com ATTN. SEBATA

KANRIMAN通信 特設リング

BY立川剛 UNIVERSAL VIDEO COOPERATION CO.,LTD

899/307 Nantawan Onnut Onnut Rd Pravate Bangkok 10250

TEL: (02)349-6110 FAX: (02)349-6111 WEB: <http://www.uvcth.com/>**年末恒例！今年の私の10大ニュース**

年末は日記やフェイスブックを読み返して自分の10大ニュースをまとめるのが、私にとって大事な行事です。今回は年末特集として「実践！管理者心得」を休載として、今年2018年の私の10大ニュースをご紹介します。

第1位：シリントン王女の謁見

私が所属しているスリッオン・ロータリークラブのタイへの貢献活動が認められて、王宮にてシリントン王女に謁見することができました。当日は他の団体共に大広間で謁見しましたが、シリントン王女は団体の読み上げる感状を直立で聴き、本を献上されたら、直ぐにお付きのスタッフに渡すのではなく、必ず自分が本を持ってパラパラとページをめくり、目を通すことを繰り返しており、この気配りに「さすがは国民的な人気を誇る王女だなあ」と感心しました。この様子は当日TVニュースで全国放映され、翌日は知り合いのタイ人から「ニュースで見ました！」と大反響でした。

第2位：ポール・マッカートニーの東京ドームコンサート

10月31日にポール・マッカートニーの東京ドーム公演を観てきました。私にとって02年大阪、05年シアトル、13年福岡、15年東京、17年東京に続く6回目の公演です！ポールは76歳ですが、昨年の東京ドームよりさらにパワーアップしていました！もちろん声は20代のビートルズの時より衰えていますが、それでもギター1本で当時と同じキーで歌う「イエスタデイ」に素直に感動しました。ポールの立ち振る舞いは、日本が抱える超高齢社会への回答を示していると思いました。

第3位：オランダの売春博物館で学ぶ

アムステルダム「Red Light」と呼ばれる売春街にある「売春婦博物館」に行ってきました。この博物館は「売春は合法であり、職業に貴賤無しである」との趣旨で、売春婦への偏見を解消させる啓蒙博物館です。大学生の売春婦の「今の職業にはプライドは持てないが、恥ずべきこととは全然思っていない」とのコメントが印象的でした。博物館を出た後は売春婦への偏見がなくなり、一つの職業に就いている女性との見方ができるインパクトのある博物館でした。

第4位：チェコで核戦争用シェルターを体験

チェコのプラハで1950年代に建造された核戦争用の核シェルターに入ってきました。狭いトンネルのシェルターで1000人が膝を抱えて床に座ったまま、核ミサイルの攻撃後、被爆の危険が無くなる約3週間を過ごすことを聞いて、本当に驚くと共に核戦争の恐ろしさを感じました。

第5位：チェコのKGB博物館に感動

プラハにある普通に見たら10分もあれば十分な小さな博物館なのですが、元KGBの強元のおじさんが特殊ナイフで相手を殺す方法を、笑いを交えて実演するショーは面白くて怖かったです。ナイフ1本で博物館をエンターテインメントの場に変換したのは、完全にアイデアの勝利ですね！本当に楽しかったKGB博物館でした。

第6位: 神々が宿る島「バリ島」でコーヒーを楽しむ

バリ島はコーヒーの産地ですから、コーヒー好きの私にとっては嬉しい場所です。特にバリ島ではジャコウネコの糞から取ったコーヒー豆で作った「コピ・ルアック」は高級コーヒーとして世界的に有名です。昭和初期の雰囲気があるバリ島の高地で、美しい棚田を眺めながら飲むコーヒーは至福のひとつでした。

第7位: 7つ星ホテルで非日常を楽しむ

ブルネイにある5つ星を遙かに超えた7つ星ホテル「エンパイアホテル」に宿泊しました。石油で潤うブルネイの国王が、大量のお金を掛けて大理石で作ったホテルで、王宮の雰囲気に満ち溢れた非日常の空間をたっぷり味わうことが出来ました。2泊3日ホテルから出ないで十分に楽しめました。

第8位: ジュース・ダイエットで5日間の断食

ソクラン休みに野菜や果物を押しつぶして作る特殊なミキサーを使い、熱や水分を一切加えないため、体に必要な酵素などの栄養素を豊富に含むジュースだけを飲んで断食を行うダイエット方法に挑戦しました。3日間のジュース断食が終わった後は、味噌汁だけで2日間断食を続け、合計5日間の断食となりました。断食はデトックスに最適ですね。

第9位: 記念戦艦「三笠」

日露戦争の日本海海戦で日本の連合艦隊はロシアのバルチック艦隊を撃滅しました。その連合艦隊の旗艦、三笠が横須賀に保存されています。東郷平八郎司令長官が戦闘の指揮をとった最上艦橋に立つと「こんな無防備な場所で、よく冷静に指揮がとれたものだ」と感心しました。船の中は当時の様子を解説した博物館となっており、とても見応えのある記念艦でした。

第10位: ウーマン村本と2ショット

「よしもとお笑い祭り」「555ライブ」タイ住みます芸人の「お笑い花月」などお笑いイベントも多くあった中、ウーマンラッシュアワー村本のバンコク独演会は素晴らしかったです。その後、彼の有料音声配信コンテンツの「シークレットコメディショー」を毎週聞いています。村本との握手と2ショットの写真は私のお宝になりました。

毎年、10大ニュースを書いている時に必ず「今年は本当に面白かった！これほど面白かったのだから、来年はこれを超えられないだろう」と心配になるのですが、毎年軽く超えていますねえ～。来年も2018年を超えるような年になりそうです！

「5分で分かる管理者研修」

私が管理手法を解説している動画が見られます。

YouTubeで「5分で分かる管理者研修」で検索して下さい。

皆様の管理の参考になれば幸いです。

<https://www.youtube.com/user/UVCVIDEO>